一般社団法人
東京都訪問看護ステーション協会

災害対策研修

在宅利用者の
「生命とくらし」を
守るために
私たちにできること

停電！発災！
在宅酸素療法の利用者をどう守る?!

地域の安心を支える訪問看護へ
災害・停電に負けない事業所継続モデル



災害時においても、在宅酸素療法を継続し、
利用者の命と生活を守るために。
日頃からの備え、発災時の対応、事業所としての
継続体制を一緒に考えます。

日時 12月19日(土)
13:00～16:00 (受付 12:30～)

場所 東京都看護協会 1階 研修室
新宿区西新宿4-2-19

対象 訪問看護ステーション関係者

定員 100名

申込み締切
12月11日(金)

参加費 会員 無料 / 非会員 3,300円(税込)

講師

SONAEQ+
災害看護専門看護師
松山 真実 氏

講師紹介

大学卒業後、国立国際医療研究センター病院にて勤務。その後、日本赤十字看護大学大学院にて国際・災害看護学修士課程を修了。都内訪問看護ステーションにて勤務の傍ら、災害看護専門看護師として在宅医療等の災害対策に注力。現在はSONAEQ+を立ち上げ、在宅医療の災害対策や行政からの委託事業で個別避難計画の作成支援、訪問看護ステーションの質の改善に取り組んでいる。

プログラム（予定）

1. 在宅事業者の災害対策について（帝人㈱共催）
2. 都内の在宅酸素利用者の災害対策の現状
3. グループワーク（帝人㈱共催）
4. 協会のBCPについて
（発災後のステーション支援や
市区町村との災害時協定について、）

お申込みはこちら



一般社団法人
東京都訪問看護ステーション協会
TEL 03-5843-5930
MAIL info2026@tokyohoukan-st.jp
WEB https://tokyohoukan-st.jp/